

県営発電施設PFI手法検討調査及び導入可能性調査業務委託 公募プロポーザル  
質問と回答(4月21日質問到着分)

|   | 質問   | ご回答  |
|---|--|--|
|   | 4月21日 到着分  |  |
| 1 | プレゼンテーションについて、参加人数の制限等ございますでしょうか。  | 特に制限等はありませんが、常識的な範囲としてください。<br>なお、協力者等の参加も可能です。                                |
| 2 | プレゼンテーションについて、プロジェクトでの投影内容は提出書類のみでしょうか。  | 提出した提案書を説明する範囲で自由です。   |
| 3 | 業務実績調書(2)について、「平成19年4月1日から平成29年3月31日までに完成した、最大出力1,000kW以上の水力発電所の設計を行った実績」とありますが、当該期間に設計が完了した業務実績という理解でよろしいでしょうか。 | そのとおりです。   |
| 4 | 会計士、弁護士、技術士の勤務証明書について、健康保険証の写しでの代用は可能でしょうか。  | 可能です。  |
| 5 | 仕様書(1)②1)各発電所の施設状況(劣化度合い等)について、基礎データとして何か県からご提供いただくことは可能でしょうか。また、7月上旬での報告が求められる中、どのような調査が必要でしょうか。                | 契約締結後、既存の資料に関して可能な限り提供します。<br>また、どのような調査が必要であるかについては、提案書に関する恐れのあることからお答えできません。 |
| 6 | 協力者等のうち弁護士事務所について、他の提案グループと重複して応募することは可能でしょうか。   | 可能です。  |